

屋根 塗装工事



福岡県北九州市小倉南区

着工日
完工日
作成日



ベストホーム株式会社
北九州市小倉南区徳吉南1丁目1番16号

外観



外観



テラスの屋根部分に関しましては、年数が経っており足場を組む際に屋根材を外すと、経年劣化している為割れる恐れがあります。

施工方法としましては

- ①全面張替え(別途費用)
 - ②既存脱着・取付(別途費用)
 - ③下からサポートをして足場設置
- ※②③に関してましては、割れた屋根材の交換は別途費用がかかりますので御了承下さい。

外観



瓦棒屋根



鉄・スチール素材の屋根になります。
全体的にサビの発生が見られ、サビの腐食が進むと穴が開き、雨漏れの原因や補修費がかなりかかってきますので、早めの塗装をお勧め致します。

瓦棒屋根



対処方法

サビの発生している部分にいくら塗装をかけてもすぐにサビが表面化してきますので、サビが発生している部分はケレン作業でサビを落とし、サビ止め下塗りを行い塗装をしていきます。

瓦棒屋根



旧塗膜の剥離が全体的に見られます。
このまま塗装をしても旧塗膜から剥がれる恐れがありますので、密着の悪い旧塗膜は除去し、塗装をおこないます。

※旧塗膜が残る部分との多少の段差が生じます。

瓦棒屋根



前回の塗料によっては新たに施工する塗料との相性が悪く、旧塗膜が起こす(チジミやリフティング)可能性があります。この現象を完全に抑え保証対応をする場合は、旧塗膜を剥離剤で全て除去し、素地の状態から塗装を行う必要があります。※上記の施工の場合は、足場設置が必要になり旧塗膜除去の下地処理費がかかります。

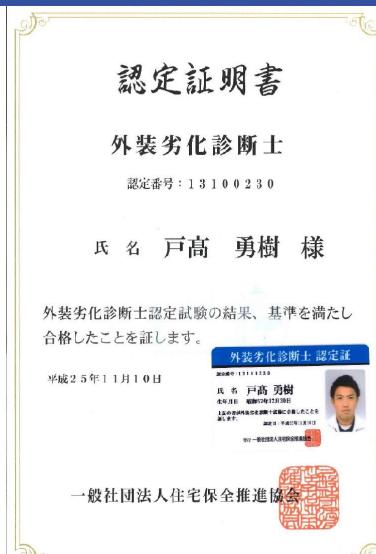
瓦棒屋根



施工方法のパターン

- ①浮き部除去→通常施工→旧塗膜起こし部分再度ケレン及び塗装
 - ②足場設置→剥離剤による塗膜除去→通常施工
 - ③足場設置→屋根葺替え・カバー工法
- ※剥離剤を使用しての塗装は、屋根の葺替えやカバー工法よりかは費用はかかりませんが、屋根材に負担がかかります。

作成者：戸高 勇樹



劣化診断士
認定番号：13100230